新潟県報道資料

新潟県

令和元年 12 月 10 日
総務管理部地域政策課

ふるさと納税を活用した地域づくり活動資金調達事業を行います。
～クラウドファンディング等を活用した地域づくり活動応援事業～

県ではふるさと納税型クラウドファンディングを活用した補助金による地域課題解決を推進しています。

このたび、小千谷市における「若栃集落～古民家民宿「おっこの木」おもてなしプロジェクト」と長岡市与板地域における「越後与板打刃物伝承プロジェクト」を下記のとおり開始しましたのでお知らせします。

記

1　事業概要

実施団体	若栃集落	越後与板打刃物伝承会
ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ名	復興から持続可能な地域づくりへ！住民の生きがいづくりから始まった古民家民宿を活用したコミュニティビジネスを、次のステップへ発展させたい！～小千谷市若栃集落のおもてなし～	500年の伝統をもつ「越後与板打刃物」の技術を後世に残したい！～後継者を発掘・育成し、継承～
目標金額	100万円	100万円
募集期間	令和元年12月9日(月)～令和2年1月31日(金)	令和元年12月9日(月)～令和2年1月31日(金)
URL	https://www.furusato-tax.jp/gcf/742	https://www.furusato-tax.jp/gcf/740
概要	15年前に起こった中越地震からの復興の過程で営業を開始した古民家民宿「おっこの木」はわかとちを訪れる人に「わかとちのおもてなし」を味わってもらう場になっています。この「おっこの木」の環境整備を行い、子どもからお年寄りまで快適に過ごすことのできる民宿にするため、クラウドファンディングに挑戦します。	越後与板打刃物は500年の伝統をもつ伝統工芸品で、鉋（かんな）や鑿（のみ）は日本を代表する宮大工に愛用され、伊勢神宮や出雲大社などで使われています。 しかし、伝統工芸士の資格をもつ職人が4人となってしまったうえ、最も若い職人も60歳となってしまい、存続の危機に瀕しています。伝統技術を守るため、「後継者の発掘・育成」と「職人の技術の記録・保存」に取り組むため、クラウドファンディングに挑戦します。

＊県HP「ふるさと納税を活用した地域づくり活動資金調達事業を行っています」

https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/chiikiseisaku/cf01.html

＊ふるさとチョイスホームページ内サイト：https://www.furusato-tax.jp/gcf

本件についてのお問い合わせ先
地域政策課　瀧澤　　中村
(直通)025-280-5095　(内線 2411)